

明治大学比較法研究所講演会のお知らせ

時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、フランス・ランス（シャンパーニュ・アルデンヌ）大学法学部長のジュリアン・ブドン教授（憲法学）をお招きして、下記の要領にて、明治大学比較法研究所主催で比較法・比較憲法の講演会（通訳付き）を開催いたします。明治大学関係者はもちろんのこと、比較法・比較憲法に関心のある学外の研究者、大学院生、学生にも広く開かれた講演会です。平日の午後ではありますが、ぜひご参加いただきたく存じます。

記

【日時】 2018年12月10日（月）午後4時～6時

【場所】 明治大学駿河台キャンパス・アカデミーコモン・308G教室

※アクセスについては以下のキャンパスマップを参照してください。

https://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/campus.html

【講演者】 Julien Boudon（ジュリアン・ブドン）教授（フランス Reims 大学）

【テーマ】 L'identification d'un régime parlementaire. Les hésitations françaises au début de la V^e République

「第五共和制初期のフランスの躊躇から考える議院内閣制の識別のあり方」

【通訳及びコメント】 大津浩（明治大学法学部教授）

（コメント内容）「日本の憲法解釈におけるフランスの議院内閣制概念の意義」

La valeur de la définition française du régime parlementaire dans l'interprétation sur la Constitution japonaise

【主催】 明治大学比較法研究所

【問合せ先】 大津浩（hiotsu@meiji.ac.jp）

※講演会への参加は無料ですが、会場の収容人数の関係上、事前に大津まで連絡をし、入場可能かどうかを確認してください。また講演会終了後に都内でブドン教授を囲む小さな懇親会を予定しています（有料）。懇親会参加希望者は、予約の関係上、11月20日までに大津まで連絡してください。

以上